

【別紙】

日本 MOT 学会 第11回(2019年度)年次研究発表会への
投稿原稿執筆に関するチェックリスト

(下記記入のうえ原稿提出時にあわせて提出ください)

原稿題目: _____
著者名(所属機関): _____
(著者全員記載) _____

著作権者(代表)として、上記原稿が研究発表会のデジタル媒体による予稿集に掲載されて参加者に配布されることを了承します。また、本チェックリストの以下の11項目について点検した結果、問題がないことを確認しました。なお、発表後に記載内容に関する反論等が寄せられた場合には、著者は責任を持って対応いたします。

令和 年 月 日

所属

氏名

- ① 執筆原稿において他の著作物の盗用・剽窃は行っていません。
- ② 出版物や情報媒体からの引用による記述は、参考文献の引用や出典の記載などによって、その記述箇所を明らかにしています。
- ③ 図・グラフ・写真なども含め、他の著作物の著作権を侵害する記述はありません。(他の著作物から著作権者に無断で図・グラフ・写真などを転載すると、著作権の侵害となる恐れがあります。)
- ④ 写真や画像に、肖像権を侵害する恐れのあるものはありません。(撮影されている人物の承諾なしに写真を掲載すると、肖像権を侵害する恐れがあります。)
- ⑤ やむをえず転載が必要な記述については、該当する著作権者から転載許諾を書面で得ています。
- ⑥ 執筆内容に本質的に関わった人はすべて共著者に含まれているか、日本 MOT 学会研究発表会予稿集への掲載を承諾しています。あるいは執筆内容の公表に関しては、他者の掲載承諾を必要としません。
- ⑦ 共同研究の成果に関わる箇所がありますが、日本 MOT 学会研究発表会予稿集へ掲載することについて、共同研究者は承諾しています。あるいは、共同研究の成果に触れている箇所はなく、また承諾を必要とする共同研究者もおりません。
- ⑧ 執筆原稿の掲載について、著者の所属機関のしかるべき権限を有する者の同意を得ています。あるいはこの種の同意を得る必要がありません。
- ⑨ 既存の方法・技術・製品などに関する記述において、非難・弾劾・告発・誹謗中傷と受け取られる可能性や、評価対象に関わる第三者が不利益を蒙る可能性はありません。あるいはこれに該当する記述はありません。
- ⑩ 差別的な用語・表現、およびそのように受け取られる危険性ある記述はありません。
- ⑪ 作成段階も含め、執筆原稿の内容は個人情報保護法、その他法令には抵触していません。

以上